

医学系研究に関する情報公開文書

研究課題名	前立腺肥大症に対するデュタステリドの効果に関する後方視的研究
研究責任者	大塚篤史
研究機関名	浜松医科大学泌尿器科
研究目的と意義	前立腺肥大症と診断されデュタステリドを投与された男性患者の臨床的背景因子と薬剤の効果について後方視的に検討する
研究期間	西暦 2015 年 5 月 (倫理委員会承認後) ~ 2020 年 3 月
研究方法	<p>●対象となる患者さん：</p> <p>2009 年 1 月から 2015 年 3 月までに前立腺肥大症と診断され、デュタステリドを投与された男性患者</p> <p>●研究に使用する試料：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 国際前立腺症状スコア (IPSS) ・ 過活動膀胱症状スコア (OABSS) ・ 尿流測定 ・ 残尿測定 ・ 超音波検査 (経腹または経直腸) ・ 尿流動態検査 (実施していれば) ・ 血液検査 <p>●研究方法</p> <p>上記評価項目について診療録を後方視的に解析する。</p>
問い合わせ先	〒431-3125 浜松市東区半田山一丁目 20 番 1 号 浜松医科大学医学部附属病院 診療科：泌尿器科 担当者：大塚篤史 TEL：053-435-2306 FAX：053-435-2305 E-mail：otsuka@hama-med.ac.jp